

Webカンファレンスシステム

平成24年度北網地域医療再生事業（遠隔画像診断システム等整備事業）

北網地域医療再生計画に基づき、北網地域の医療を充実を図り、医育大学に設置する特別講座と北見赤十字病院が連携し、地域医療を担う医師に対する医学知識の刷新及び再研修方法の研究、地域基幹病院における後期研修方法の研究、地域の医療機関への医師派遣並びに専門（認定）看護師及び専門分野に対応できる理学療法士等を養成する目的として平成24年度北網地域医療再生事業費補助金の交付を受け整備を行いました。

インタラクティブホワイトボード UCS P3000 2台
D5500



iPad Wi-Fi 16GB 3台

Web会議用マイクスピーカー PJOP-20UR

以下に装置の簡単な特徴を記します。

インタラクティブホワイトボード（以下ホワイトボード）へ電子カルテを投影し、その画面をUCS P3000（以下P3000）を使い、離れた場所で画面の共有ができるようになるので、開放病床に入院されている患者において、当院のカンファレンスに連携医療機関のかかりつけ医とが自院にいながら行うことができる。また、P3000についてはUSBケーブルを接続することにより、相手先のコンピュータの画面も共有することができる。双方向の情報のやり取りを行うことができる。また、本装置での情報のやり取りについてはデータ送信は行わず、画面情報の共有という形式なので、患者データの流出等、利用者が特に意識せずセキュリティを担保する形での遠隔カンファレンスが可能となっている。コンピュータを導入していない施設やベッドサイドといったコンピュータを持ち込みづらい場所についてはIpadを用いることで場所を選ばずカンファレンスが可能となる。